

8月20日：VN指数は3日連続上昇 (VN-Index +0.87%)

- VN 指数は昨日までの好調な相場を引き継ぎ、本日も上昇して寄り付き、前場はその上昇を維持して推移した。
- 銀行セクターの大型株を中心とした買いが優勢であり指数をけん引した一方で、石油ガスセクターは不調であった。
- 買い優勢の展開は後場に引き継がれ、引けにかけてさらに上昇幅を拡大させた。
- 旅行・レジャー、不動産セクターへの買いが多く入った。
- 264 銘柄が上昇、136 銘柄が下落、80 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は前日比で 13.3%上昇し、19.0 兆ドンとなった。

VN30 指数も続伸 (VN-30 +0.48%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、17 銘柄が上昇し、7 銘柄が下落。8 銘柄が変わらずだった。
- 上昇銘柄は様々であり、特に BID (+2.61%)、VRE (+2.46%)、VCB (+2.25%)、VHM (+2.07%)などが顕著であった。
- PLX (-1.88%)が 1%を超える下落を記録した唯一の銘柄であった。

セクター・個別株の動き

- MWG (+0.72%)は子会社であるチャンアイン・デジタルワールドの解散を発表した。同社は今年5月にも子会社2社を解散しており、“量から質”への切り替えを目的とした組織の再編成の一環である。
- NVL (+4.96%)は子会社である Nova Princess Residence JSC、Nova Rivergate LLC の2社への出資額を減額することを明らかにした。これにより同社の出資額は約 3000 億ドンから約 800 億ドンに変わる。
- 外国人投資家は本日 3382 億ドンを買った。売り越し銘柄では VHM (+2.07%)、買い越し銘柄では VCB (+2.25%)、FPT (+0.77%)が目立った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。